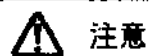


新日軽 棟風方形型 組立施工マニュアル

マニュアル番号 MG-1001

販売店様・加工店様へのお願い



注意

- ◎棟風本体の切り詰め加工は、漏水の原因につながりますので行なわないでください。
- ◎棟風は屋根棟水平部で一番高い場所の中央部へ取り付けしてください。
- ◎棟風は適する屋根と適応屋根勾配範囲内で取り付け、吸気孔面積は棟風排気孔面積の2倍以上に設定してください。
- ◎シーリング材はシリコン系をご使用ください。

お願い

- ◎施工を始めてから手直しが出ないよう、事前に調査や打ち合わせを十分に行ってください。特に設計者や工務店様と取り付けスペース・工程・搬入実施日・搬入場所・施工実施日等、綿密な打ち合わせをしてください。
- ◎製品の運搬や取り付けの際は、キズをつけないように気をつけてください。また、他の工事が終了後養生テープをはがしてください。
- ◎建物に取り付ける部材・部品は、建物の柱・間柱・胴差し等に確実に固定してください。
- ◎水平・垂直・直角は、必ず正確に出してください。正確に出ていないと、取り付けられない場合があります。また、十分な強度が出ない場合もあり大変危険です。注意してください。
- ◎取り付けの際、ボルト・ネジ等は、規定本数を確実に締め付け固定してください。建物に孔をあけたりネジを止めたりした場所には、確実にシーリングを施してください。

規格表、梱包内容

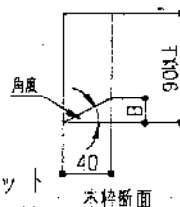
名 称	製品記号	規格寸法	換気面積
棟風 方形型	REB0606	616mm x 616mm	0.04m ²

部品名	部品No.	員数
上部材	NCP-90	1
下部材	NCP-91	1
トラス小ネジM4 x 12	—	8
皿木ネジ φ3.5 x 50	—	12

組立手順

1. 躯体の加工

- 1) 木枠を製作してください。
- 2) 野地板のトップをA寸法カット（垂木をカットしないように注意してください。）し、460×460の開口部をつくってください。
- 3) 木枠を野地板に固定してください。

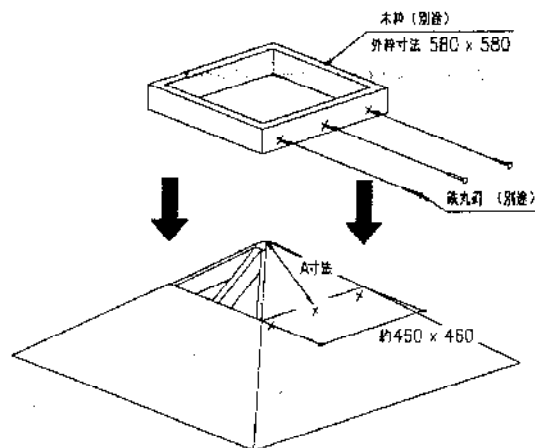


木枠の製作寸法表

屋根勾配	角度	B
3 寸	16.7°	12
3.5寸	19.3°	14
4 寸	21.8°	16
4.5寸	24.2°	18
5 寸	26.6°	20
5.5寸	28.8°	22
6 寸	31.0°	24

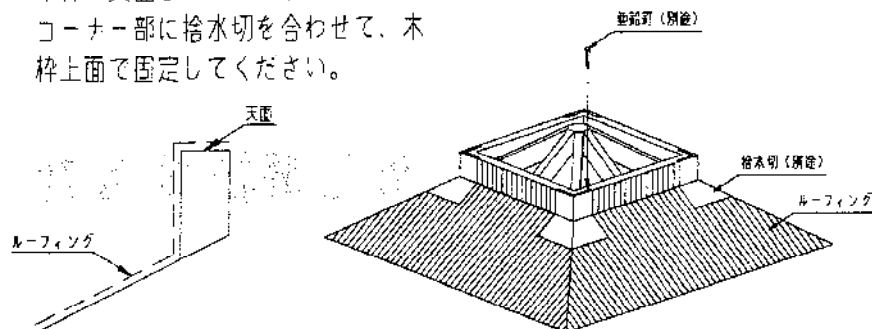
躯体カット寸法表

屋根勾配	角度	A
3 寸	16.7°	240
3.5寸	19.3°	244
4 寸	21.8°	248
4.5寸	24.2°	252
5 寸	26.6°	262
5.5寸	28.8°	262
6 寸	31.0°	268



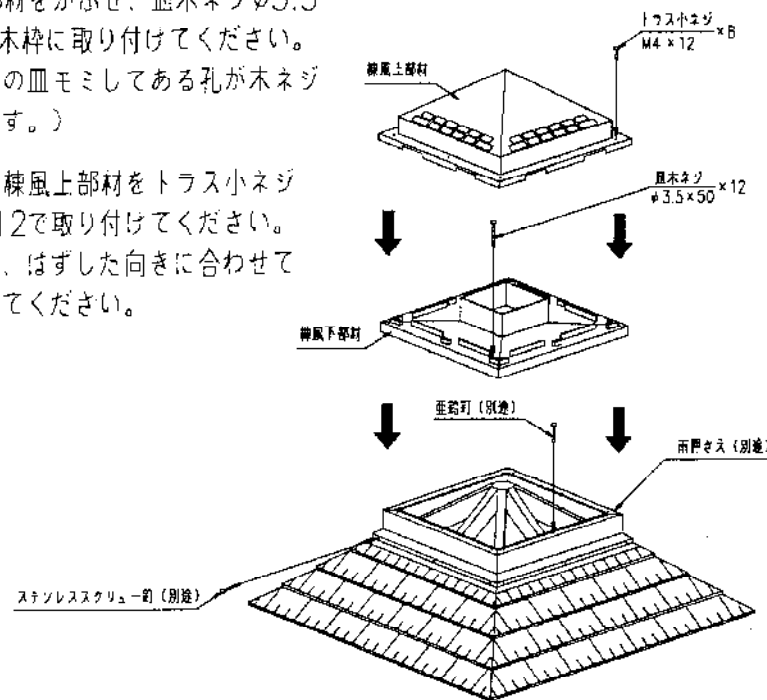
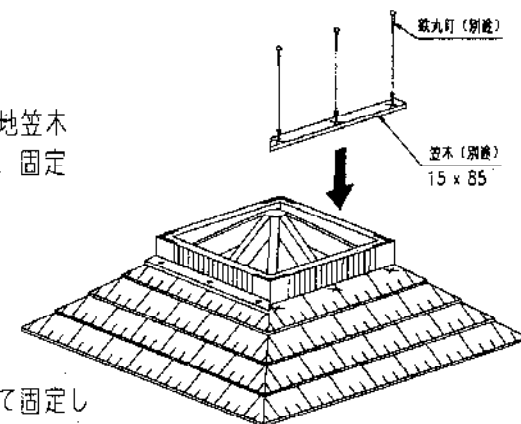
2. 躯体の防水

木枠の天面までルーフィングした後、コーナー部に捨水切を合わせて、木枠上面で固定してください。



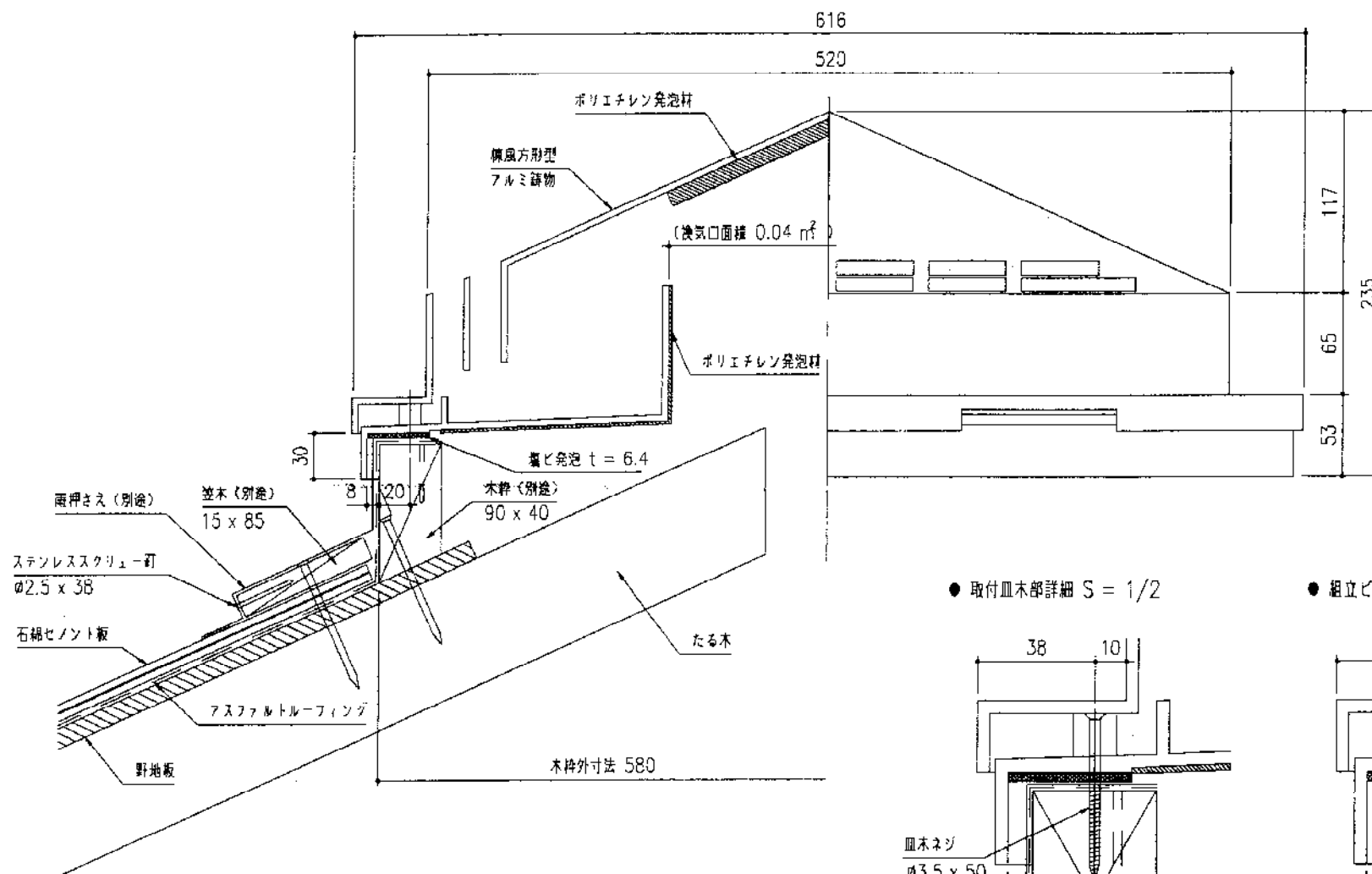
3. 本体の取り付け

- 1) 屋根材を葺いた後、雨押え下地笠木を、屋根材の上から野地板に、固定してください。
- 2) 雨押えを、シーล材を充填して固定してください。コーナー部等は、雨漏れしないように、充分シーลしてください。
- 3) 上部材と下部材をはずしてください。（はずしたネジは再使用しますのでなくさないようにしてください。）
- 4) 棟風下部材をかぶせ、皿木ネジφ3.5×50で木枠に取り付けてください。（下部材の皿モミしてある孔が木ネジ固定孔です。）
- 5) 下部材に棟風上部材をトラス小ネジM4×12で取り付けてください。上部材は、はずした向きに合わせて取り付けてください。

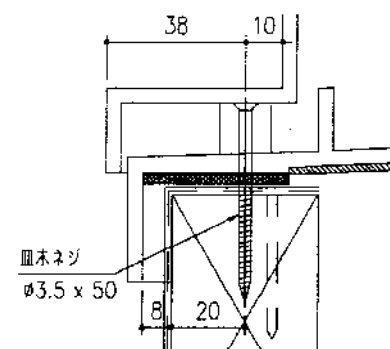


基本納まり図

マニュアル番号 MG-1001



● 取付皿木部詳細 S = 1/2



● 組立ビス部詳細 S = 1/2

